

なすしおぼら ボランティアセンター情報誌

令和4年1月20日号

第1回県北クリスマスウォーク開催！ ～チャリティウォークで子どもの貧困撃退～



12月25日（土）、フードバンク県北・スマイルハウスボランティア会主催の「第1回県北クリスマスウォーク」が開催され、サンタクロースに扮した約80人が大田原市文化会館に集結しました。これは、社会的・経済的に困っている世帯やその子どもたちを支えて応援したいという想いを広げるためのチャリティーイベントで、参加者たちは、大田原市街約5キロのコースを元気にパレードしました。TOBUとトコトコでは街頭募金も行われ、「子どもの貧困を撃退するために、子ども食堂やフードバンクへの支援をお願いします」と訴えました。

街頭募金に参加した那須塩原市高校生ボランティアグループとんぼの会の石井育里さんは、「小さなお子さんから年輩の方まで多くの方々が募金に協力してくださり、胸が暖かくなりました」と話していました。





那須高等学校

地元友だちプロジェクト



10月27日（水）、那須高等学校の生徒が環境美化活動を行いました。

プランターに培養土を入れ、パンジーとピオラを植えました。高校生たちは、植える間隔を考えながら、丁寧に花植えをしていました。花植え終了後は、いきいきふれあいセンターの目の前にある花壇周辺の落ち葉掃きを行いました。ほうきや熊手を使い、多くの落ち葉を拾い集め、きれいな花壇になりました。高校生の皆さんお疲れ様でした。



▲花植えの様子



▲花壇清掃の様子



「地元友だちプロジェクト」は4回目を数え、11月10日（水）の活動をもってこのプロジェクトは終了となりました。最後の活動は、パラリンピック正式種目でもある「ボッチャ」体験でした。講師は、那須塩原市スポーツ推進委員の皆さんが務めてくださいました。ボッチャは、脳性麻痺などにより運動能力に障害がある競技者向けに考案された障がい者スポーツの1つです。

6人で1チームを作り、計4チームで活動しました。まず、ジャックボールと呼ばれる白球に、赤球、青球を近づける練習をしました。床が滑るため、ボールを高く上げたり、バックspinをかけるなど、投げ方を工夫していました。その後、チーム対抗戦を行い、最後は、車いすに乗って投球する体験を行いました。立った状態と車いすに乗った状態で投げた時の感覚の違いなどを感じることができました。今回のボッチャ体験を通して、障がい者スポーツをはじめ、障がいや障がい者を取り巻く社会について、興味・関心をもったり、考えるきっかけになればと思います。

今後も地域の活動に積極的に励まれ、地域の人との繋がりを大切にしくことを期待しています。2年間お疲れ様でした。



日本舞踊 舞の会 オンラインボランティア活動



11月17日(水)、ボランティアセンター本所とあじさい苑をオンライン(Zoom)でつなぎ、「日本舞踊 舞の会」と「三味線津軽会」がボランティア活動を行いました。

12の演目を行い、「さんさ時雨」「関東春雨傘」「佐渡の恋唄」「銭形平次」などの曲に合わせて、舞を披露し、和の雰囲気を感じることができた活動でした。また、演目ごとに衣装が変わり、衣装からも日本舞踊を楽しむことができました。衣装チェンジの間は、「ああ人生に涙あり」「まつり」などの歌謡曲が披露され、利用者の方々が手拍子をしたり歌を一緒に歌う場面がありました。さらに、舞の会と三味線津軽会がコラボし、三味線の演奏と民謡に合わせて日本舞踊も披露され、日本舞踊、三味線、民謡のコラボレーションは、迫力があり大変盛り上がりました。

舞の会の皆さんと施設の方々は、久しぶりの活動でしたが充実した楽しい時間を過ごすことができました。

絆 笑い と 涙 と 感動 三味線演奏会 開催!!



11月19日(金)、新緑町自治公民館にて、個人ボランティアの鈴木茂さんによる三味線の演奏会が開かれました。津軽三味線全国大会(現世界大会)で入賞する腕をもつ鈴木さんは、亡き師匠の名(成田茂明)を受け継ぎ「楽しく歌う」「演奏する」を目的に参加者がみな楽しめるよう、曲目のみならず、情景が思い浮かべられるよう曲の解説を入れたり、岩木山が描かれた絵を展示するなど様々な工夫をされます。

今回は、津軽六段やりんご節、津軽あいや節、津軽小原節、津軽じょんから節など計17唄を2時間程演奏しました。ソーラン節など参加者も知っている曲があると、各自口ずさみながら三味線の音色を楽しんでいました。演奏者と参加者が一体となって盛り上がる演奏会になりました。

～コロナ禍でも 闘魂は消えず! 津軽の真髄へ飽くなき挑戦～



二刀流三味線をモットーにしている
二刀流とは弾きながら唄うこと



A級部門 94、95年津軽三味線全国大会連続出場 入賞
(於 弘前市)

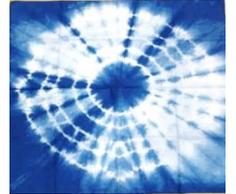
睦木の会 ボランティア活動



11月24日(水)、石田坂・赤沼生きがいサロンにて「睦木の会」が絵手紙の描き方などを教える活動を行いました。睦木の会の会員が講師となり、7名のサロン利用者が参加しました。絵の題材は、ゆずやりんご、さざんか、南天など秋と冬を感じさせるものでした。参加者の皆さんは、ほとんどの方が初めての体験だったため、最初はうまく描けるか不安そうな様子でしたが、描いていくうちにリラックスした雰囲気となり、楽しんで活動することができました。



ボランティアセンター交流会 ～染色(藍染)体験～



12月3日(金)、いきいきふれあいセンターにてボランティアセンター交流会を開催しました。まず、染色(藍染)体験を行い、その後、話し合い活動をしました。

染色は、染色家鈴木葉子さんに講師を務めていただきました。藍染は、まず、ふろしきを折り、荷造りひもで縛ります。ふろしきの折り方を理解するまで少し大変でしたが、皆さんきれいに折ることができました。また、ひもの縛り方によって完成時の模様が異なります。そのため、自分好みの模様を出すため縛り方を工夫していました。縛り終わったら、浸透液⇒藍染⇒発色液⇒色止液の順にふろしきを液に浸けていきます。最後に脱水をし、乾いたら完成です。皆さん終始明るく楽しい雰囲気で行っていました。



▲染色の説明をする講師の鈴木葉子さん



▲藍の染液に投入している様子



▲染めあがった作品です

染色体験の後に行われた話し合い活動では、3～4人で1グループを作り、自己紹介を兼ねて、グループごとに自由にフリートークを行い、情報交換を行いました。普段あまり関わることの少ない人と交流することで、新たな事を知るきっかけになりました。交流会は充実した時間となりました。



▲グループでの話し合い交流



虹っ子童謡合唱団



くるるイルミネーション点灯式でスタート!



12月4日(土)、那須塩原市まちなか交流センターくるるのイルミネーション点灯式で「虹っ子童謡合唱団」によるステージ演奏が行われました。代表の丹野一敏さんは、「2年前のくるるイルミネーション点灯式での演奏が、コロナウイルス流行前の最後の演奏でした。今日は、この同じステージが虹っ子童謡合唱団のリスタートになります。2年ぶりの演奏ですが、皆さんに喜んでいただけると幸いです」とあいさつし、イルミネーションで彩られたくるる中でクリスマスソングなど5曲の演奏を響かせ、来場者を楽しませました。

ディスコン指導者養成 兼

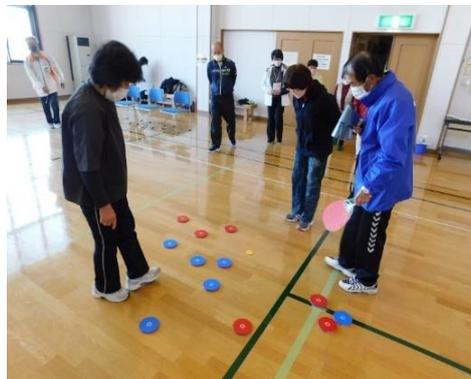
指導者フォローアップ講習会を開催しました!



12月5日(日)、高林公民館で那須塩原市レクリエーション協会主催のディスコン指導者養成兼指導者フォローアップ講習会が開催され、11人が参加しました。まず、ディスコン※の沿革や概要、投板、競技方法等についての講義が行われ、その後、コート作りについて学びました。そして、実技を兼ねたディスコン交流大会が行われ、ゲームの実践を通してディスコンの審判・運営方法について、更に学びを深めました。

ディスコンはルールも簡単、用具も安価で、「いつでも」「どこでも」「だれでも」「すぐに」できて、みんなで楽しめるニュースポーツです。興味のある人は、まずは体験してみてください。体験等のご相談は、市レクリエーション協会(菊地会長 090-3474-1659)までお気軽にお問い合わせください。

※ディスコンとは、赤と青のディスク各6枚を黄色のポイントに向かって投げあう的あてゲームです。同類のゲームにパタンク、ポッチャ、カラーリングなどがあります。



使わなくなったCDを集めています!!

市レクリエーション協会では、CDを再利用して今後紹介しようとしているニュースポーツ「アタックファイブ」の用具を作成しています。アタックファイブは、4チームで競う的あてゲームです。用具ができましたら改めて紹介したいと思います。ご家庭で眠っている聴かなくなったCD、使わなくなったCDがございましたら、ボランティアセンターまでお持ちください。



ボランティアセンター主催“傾聴講座”を開催しました！

いきいきふれあいセンターを会場に、11月24日（水）、12月1日（水）、15日（水）の全3回の日程で傾聴講座を開催しました。栃木県傾聴ボランティア連絡協議会県北支部顧問の新江 侃^{つよし}氏を講師に迎え、「聞き上手でよい人間関係を～傾聴スキルを学んで傾聴力を身に付ける～」をテーマとした講座に、20人の市民が参加しました。参加者の中には、傾聴やボランティア活動に興味・関心のある方や仕事に役立てたい方、地域の見守り活動に役立てたい方などが多く、皆さん熱心に受講されていました。

講座は、ロールプレイやグループワークを中心に進められ、体験を通して傾聴の学びにつながる内容でした。最終日には、市内で傾聴ボランティア活動をしている2団体の活動紹介を行い、「傾聴ボランティアグループひまわり」の小針会長と「傾聴ボランティアグループラポール」の鈴木会長から、それぞれ団体の活動紹介がありました。

講座を通して、参加者同士の交流も深まり、新たにボランティア活動に興味を持った方もいました。また、参加者からは、「日常を過ごす中でも、とても大切なことをたくさん学ぶことができた」「学びが多く、たのしく参加できた」などの感想がありました。今回学んだことを、ボランティア活動だけではなく、家庭やご近所づきあい、地域活動、職場など様々な場面で生かしていただけるよう期待しています。



▲新江侃氏の講座の様子



▲ロールプレイの様子



▲グループに分かれてロールプレイ



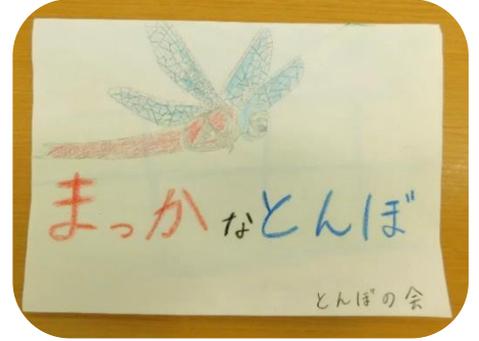
▲ひまわり小針会長



▲ラポール鈴木会長



1月10日(月・祝)、とんぼの会のメンバー6名がボランティアセンター本所で絵本作りを行いました。会の名前にちなんだ「とんぼ」の成長する過程を絵本で表現し、幼児などに楽しんでもらえる内容にしようとメンバー同士で意見を出し合いながら作成しました。完成した絵本のタイトルは、「まっかなとんぼ」。完成した絵本は、今後のボランティア活動の中で活用していきます。



《令和4年度ボランティア活動保険改定のお知らせ》

従来のプランに「特定感染症重点プラン」を加えて、3つのプランになります。新規加入の場合、従来のプランでは補償開始日から10日以内に発症した特定感染症に関しては補償の対象になりませんが、特定感染症重点プランでは、補償開始日から補償の対象となります。

		基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】 特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外※		初日から補償
地震・噴火・津波による死傷	×	○	○	
賠償の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	550円

※4月1日付で前年度から継続して契約される場合は、初日から補償されます。

【重要】継続のお手続きは、3月末までにお済ませください。4月1日付で「ボランティア活動保険」の継続加入を失念して後日加入された場合、新規加入扱いとなります。「新型コロナウイルス感染症」は、「特定感染症補償」の対象となります。

ボランティア活動保険等についてのお問合せは、ボランティアセンターまでお願いいたします。

ボランティア募集情報！！

西那須野地区配食サービス

活動日 毎週火曜日・金曜日(年末年始を除く)
※週1回(火曜日 or 金曜日)の活動も可
活動時間 10:15~12:00頃
集合場所 健康長寿センター
(那須塩原市南郷屋5-163)

活動範囲 旧西那須野地区内

【問合せ・申込み】

社会福祉協議会本所地域支援係Tel0287-37-5122

黒磯地区給食サービス

活動日 月に1~2回(毎週火曜日・金曜日)
(祝日・年末年始・お盆を除く)

活動時間 10:30~12:00頃

集合場所 いきいきふれあいセンター
(那須塩原市桜町1-5)

活動範囲 旧黒磯地区内
※担当地区コース制、年間予定表あり

【問合せ・申込み】

社会福祉協議会黒磯支所地域福祉係Tel0287-63-3868



★活動内容 ひとり暮らしの高齢者等のお宅にお弁当を届けて声かけによる安否確認を行っていただきます。

★応募資格 74歳までの方(活動は、満75歳の3月末までになります)



新年のご挨拶



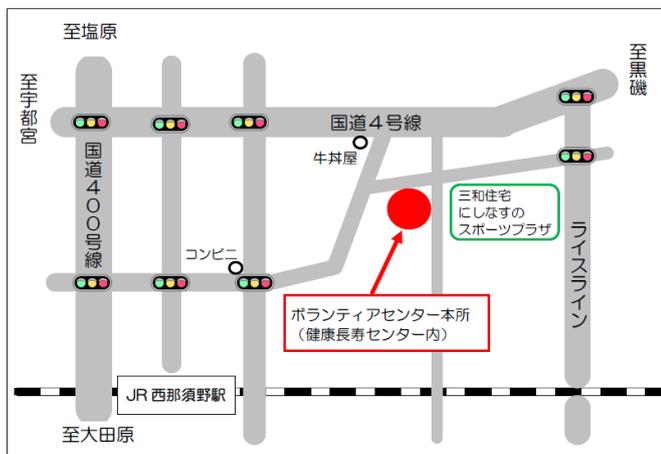
今年もよろしく お願ひます

寅年の2022年がスタートしました。寅は「動」の意味があり、植物の例えとして草木が初めて地上に生ずる状態を表しています。その為、芽の出たものが成長していく年であり、これから物事の象徴が生まれる（始まる）年とも言われています。未だ新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見えませんが、コロナ禍だからこそ発想を変えるチャンスと捉え、新しいことに**トライ**していきましょう。ボランティアセンター職員一同、今年も皆さんの活動をお手伝いしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



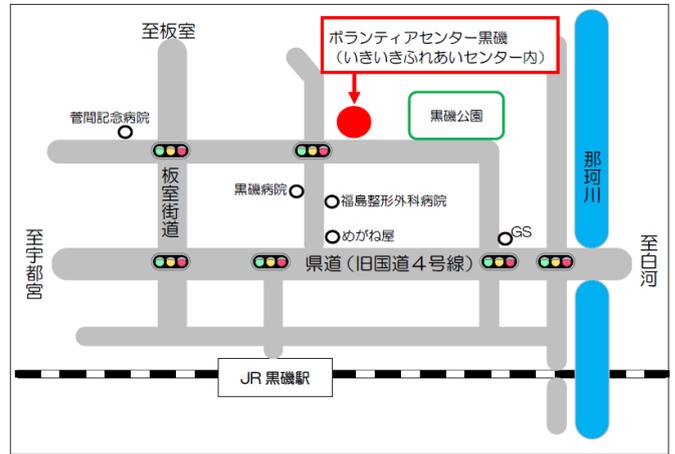
▲ボランティアさん作

【ボランティアセンター本所】



住所：那須塩原市南郷屋5-163
健康長寿センター内
電話：0287-47-6700
FAX：0287-47-6690
Eメール：v.center@ns-shakyou.jp

【ボランティアセンター黒磯】



住所：那須塩原市桜町1-5
いきいきふれあいセンター内
電話：0287-73-0073
FAX：0287-73-0073
Eメール：k.vcenter@ns-shakyou.jp

ボランティア活動実績

11月	イベント	2件	9人	12月	イベント	2件	9人
	託児	0件	0人		託児	0件	0人
その他	0件	0人	その他	0件	0人		
合計	2件	9人	合計	2件	9人		

ボランティア登録数（12月31日現在）

団体	個人
124団体（非公開含む）	87人



発行：社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会
ボランティアセンター本所 TEL：0287-47-6700 FAX：0287-47-6690
〒329-2705 那須塩原市南郷屋5-163（健康長寿センター内）
Eメールアドレス：v.center@ns-shakyou.jp
ホームページアドレス：http://ns-shakyou.jp/
★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。



【QRコード】

▲ボランティアセンター情報誌
▲那須塩原市社協フェイスブック